

現場見学会のお知らせ

歴史的鉄道遺構 旧晴海鉄道橋

～遊歩道化に向けた整備について～

工事中の旧晴海鉄道橋を
歩くことができます!!

出典(一社)東京都港湾振興協会

開催日：令和6年 1月20日（土） 参加費：無料

1 現場見学会のご案内

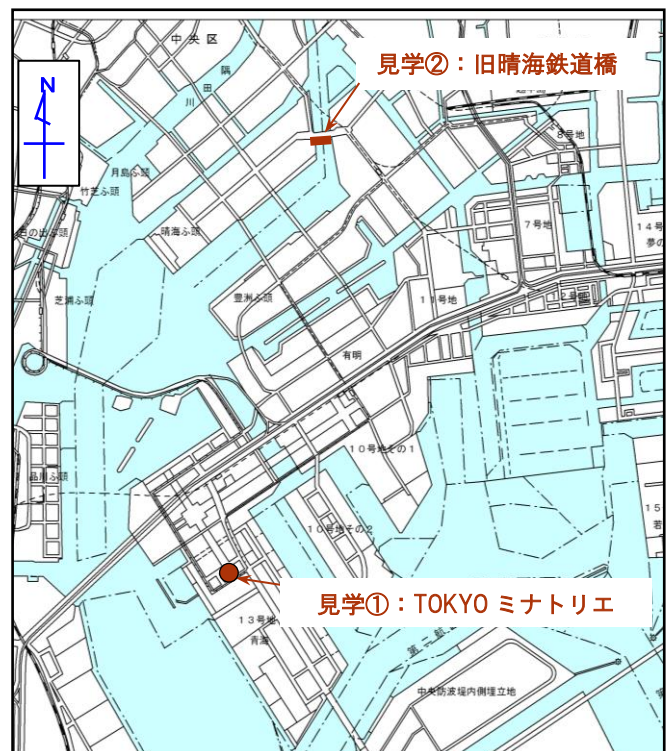
「旧晴海鉄道橋」は、晴海運河に架かる全長190.3mの橋梁であり、昭和32年に貨物専用鉄道の「臨港鉄道東京都専用線 晴海線」の一部として開通しました。

鉄道橋としては、日本初のローゼ橋及び連続PC桁の構造で、平成元年の晴海線供用廃止まで利用されました。

東京都港湾局では、「旧晴海鉄道橋」の歴史的な価値を残しつつ遊歩道化工事を行っています。

今回の見学会では、普段見ることのできない旧晴海鉄道橋の工事現場を間近でご覧いただくほか、東京港貨物専用鉄道の歴史も紹介いたします。

皆さまからのご応募をお待ちしております!!



2 日 時

○実施日：令和6年1月20日(土)

○集合場所：東京臨海部広報展示室 TOKYO ミナトリエ（下図参照）

○受付時間：受付開始9時30分～9時50分

○解散場所：東京臨海部広報展示室 TOKYO ミナトリエ

○解散時間：12時30分（予定）

※交通状況等により遅れる場合があります。

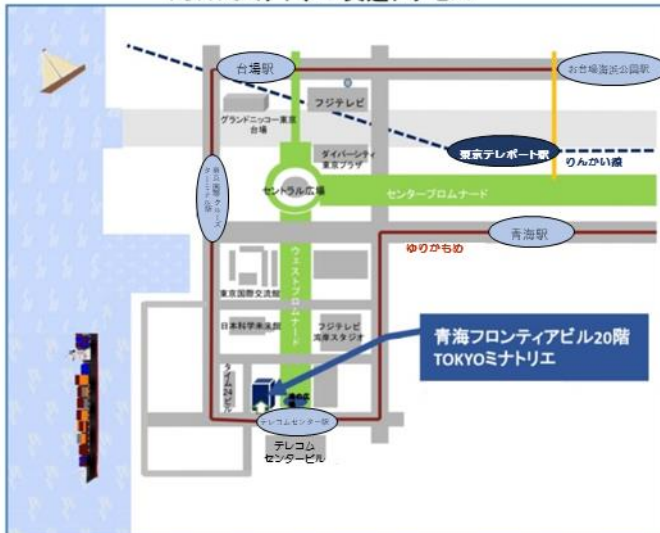
○中止時：荒天によりやむを得ず見学会を中止する場合は、代表者様宛てにメールにて前日(1月19日)17時までにご連絡いたします。

※状況により電話でのご連絡となる場合もございます。

3 行 程

時間	行程		備考
9:30	受付開始	TOKYO ミナトリエ受付前 (青海フロンティアビル20階)	下図参照
9:50	【見学①】 概要説明	TOKYO ミナトリエ	① 東京港貨物専用鉄道のあゆみ ② 旧晴海鉄道橋遊歩道化工事概要説明
10:40	TOKYO ミナトリエ	発<<バス移動>>	
11:10	【見学②】 旧晴海鉄道橋	着	現場見学
11:40	旧晴海鉄道橋	発<<バス移動>>	
12:10	TOKYO ミナトリエ	着	①質疑応答 ②アンケート記入
12:30	解散	TOKYO ミナトリエ	下図参照

TOKYOミナトリエ 交通アクセス



「ゆりかもめ」	テレコムセンター駅下車	徒歩1分
「りんかい線」	東京テレポート駅下車	徒歩15分
都バス	テレコムセンター駅下車 海01系統(門前仲町から約40分) 波01出入系統(品川駅港南口から約30分) ※路線につきましては、最新の状況をご確認ください。	徒歩1分

テレコムセンター駅からの順路



- ゆりかもめ「テレコムセンター駅」の改札を抜けた後、右に曲がります。
- 直進すると施設案内の看板が掲示されていますので、左に曲がり、ビルの自動ドアをくぐります。
- そのまま直進し、右手にあるエレベーターホールにお進みください。
- エレベーターで当施設(20F)までお越しください。

東京臨海部広報展示室 TOKYO ミナトリエ
〒135-0064 東京都江東区青海2丁目4番24号 青海フロンティアビル20階
TEL:03-5500-2587 FAX:03-5500-2589

4 募集期間及び人数

- ❖募集期間：令和5年12月20日(水)10時00分から令和6年1月8日(月)17時00分まで
- ❖募集人数：20名程度（応募多数の場合は抽選）

5 対象者

- ❖小学生以上の方がご参加いただけます。
（小学生は保護者の同伴が必要となります。）

6 参加費

無料

※ただし、ご自宅からTOKYOミナトリエまでの往復の交通費は自己負担となります。

7 注意事項

- ❖見学現場では、風が強く吹くことがあります。
また、当日の気温が低くなることが予想されます。
屋外での見学の際は、必要に応じて防寒着や手袋などの寒さ対策を各自でお願いいたします。
- ❖工事現場内の見学となるため、動きやすく、汚れてもよい服装、運動靴でご参加ください。
- ❖工事現場ではヘルメットを貸与させていただきますので、工事現場内では必ず着用をお願いします。
- ❖飲み物は各自でご準備ください。
- ❖見学時の写真を撮影し、局ホームページ等に掲載することがあります。
また、報道関係者が同行する場合があります。

8 申込方法

インターネットにより、お手持ちの機器に応じて、以下からお申込みください。

○パソコンの方 [こちら](#)

○スマートフォンの方 [こちら](#)

こちらのQRコードからも申し込めます！⇒



見学会に関するお問合せ先
港湾整備部建設調整課整備調整担当
電話番号：03-5320-5620